

平成21年

6月定例会

(第4回定例会)

議会改革委員会を設置

本会議のあらまし

平成21年6月定例会は、6月10日から23日まで、14日間の会期で行われました。報告8件、補正予算2議案、条例改正など14議案が審議され、人事案件を除く議案は各常任委員会、予算特別委員会に付託され、いずれも原案のとおり可決、同意されました。請願は3件で、義務教育費国庫負担制度の国負担率2分の1還元と教育予算の拡充を求める意見書、医師・看護・介護職員の人材確保、地域医療・介護の確立に向けた意見書の請願は採択。年金引き上げを政府に求める請願は不採択となりました。

開かれた議会を目指し

市議会では、今期定例会から、10人の委員で構成する議会改革委員会を設置しました。

構成員は委員長に望月昭治、副委員長に小林雅夫、委員に安力川信之、中澤広行、吉田利治、真下裕、須田勝、南雲鋭一、宮下宏、角田喜和の各議員が選任され、今

後、市議会活動の活性化や市民に開かれた議会のあり方等について協議や調整を行っていきます。

なお、この委員会は、地方自治法で規定する常任委員会や特別委

員会などではないため、公務性を持たせるべく、今期定例会の最終日の6月23日に市議会会議規則の一部を改正する規則を議員提出議案として本会議に上程し、全員一致で可決されました。

6月定例会の主な内容

報告

和解及び損害賠償の額を定めることについての報告が1件、また、平成20年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書を始め、同国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計

算書などの報告が7件ありました。

川島地区汚水処理施設建設

工事請負契約の締結

川島地区の汚水処理施設建設工事（設備）を1億9320万円で落札した（株）ヤマトと請負契約の締結をするもので、全員一致で可決されました。

なお、施設本体は瑞穂建設（株）に1億3650万円で落札されました。

条例の改正

渋川市税条例の一部を改正する条例は、地方税法等の一部改正に伴い改正するものです。渋川市学



伊香保温泉石段の湯

校給食共同調理場条例の一部を改正する条例は市立三原田小学校栄分校の廃校に伴うものです。渋川市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例は、「建築物の安全性の確保を図るための建築基準法等の一部を改正する法律」の施行に伴うものです。渋川市長期

用語を解説します

【請願】

市民は、国・県・市などに対し、要望や意見の申し出をすることができます。手続きにはルールがあり、市議会に提出する場合は、議長あてに、市議会議員の紹介により必要事項を記入し、押印することなどが定められています。

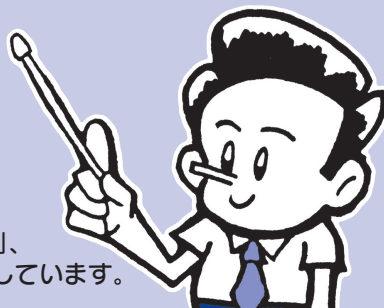
【陳情】

請願と同様に、要望や意見などを申し出ることができますが、記載内容に決まりはなく、議員の紹介も不要です。

※渋川市議会では、市議会議員の紹介のあるものを「請願」、紹介議員がないものを「陳情」として、取り扱いを区別しています。

【繰越明許費】

歳出予算の一部で、その性質上または予算成立後の事由により、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについて、予算で定めることにより、翌年度に繰り越して使用することが認められています。この翌年度に繰り越して使用することができる経費を「繰越明許費」といいます。



優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の制定は、長期優良住宅の普及の促進に関する法律の施行に伴うもので、それぞれ全員一致で可決されました。

渋川市伊香保温泉浴場「石段の湯」条例の一部を改正する条例、渋川市白井温泉こもちの湯条例の一部を改正する条例は、共に指定管理者に管理が出来るように改正

するもので賛成多数で可決されました。渋川市コミュニティ供用施設条例の一部を改正する条例は賛成多数で可決されました。

国保条例の一部改正

渋川市国民健康保険条例の改正は、国保税を現行税率のまま据え置いた場合には3億8000万円の歳入不足が見込まれることから、応能・応益賦課割合の標準化と基礎課税分及び後期高齢者支援金分の税率改正により保険財政の健全化を図るものです。被保険者1人あたり基礎課税分で8500円の負担増、介護分で5000円の負担減となります。

補正予算関係

一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ2億7644万6000円追加されました。主な歳出はシルバー人材センター委託料、町内会館建設事業、魅力あるコミュニティづくり支援事業、障害者雇用奨励モデル事業、障害者自立支援事業、住宅用太陽光発電システム設置助成事業、街路灯設置補助事業、しぶかわ魅力紹介塾実施事業、市道道路改良事業、行幸田保育園造成予定地発掘調査事業などです。国民健康保険特別会計補正予算は、税率改正などにより3億7125

万円が追加されました。

一般会計補正予算は全員一致、国民健康保険特別会計補正予算は賛成多数で可決されました。

人事案件

人権擁護委員に岸輝男氏(金井)、岩井正法氏(半田)、原口利平(行幸田)、八高美智子氏(中郷)、佐藤富士雄氏(北牧)を推薦することが全員一致で同意されました。



行幸田保育園の建設予定地